

千本桜、多彩なステージ 第3回 春まつり



花開いたソメイヨシノ



舞を披露する女舞姫のメンバー



元気に踊る園児(かしわこども園)



ミニSLを楽しむ親子



たくさんの人が詰めかけた会場

第3回つがる市春まつりが4月21日、22日、平滝沼公園で開催され、多くの人でにぎわいました。
開会行事では、今年はいじめてとなる春まつり俳句大会の表彰式を実施。3月から「さくら」をテーマに募集した520句の中から、4作品の作者を表彰しました。
ステージでは市内園児の遊戯発表やよさこいライブなどが観客を盛り上げたほか、同公園駐車場では石炭で走るミニSL列車が運行され、親子連れを楽しませていました。
千本桜と親しまれる桜は、2日目には5分咲き程度に開き、蕾と花びらのコントラストが訪れた花見客を魅了。出店も立ち並び、来場者は祭りの雰囲気を楽しんでいました。

春まつり俳句大会

お題「さくら」

- 市長賞
丁寧に 生きて散りゆく さくらかな
岡部文子(青森市)
- 市議会議長賞
しばらくは さくらに染まる 土偶の目
笹原郁子(弘前市)
- 教育長賞
水面は さくらのじゆうたん 歩けそう
竹内 香野(本造中一年)
- 観光物産協会会長賞
しゃこちゃんの 細目に映る 桜かな
藤森 歌菜(五所川原小四年)

より充実した施設にリニューアル

道の駅もりたがグランドオープン



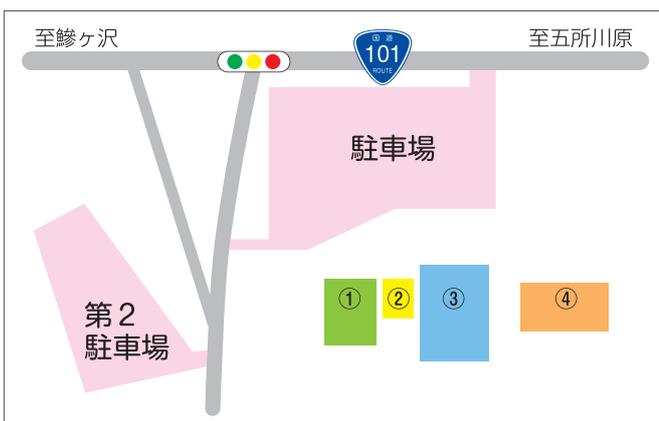
にぎわいを見せる農産物直売所

市の農産物のPR拠点施設「道の駅もりたアーストップ」が4月6日、施設の整備などを終えてグランドオープンしました。

2月1日の農産物直売所「おらほのめへ」新装オープンに続き、道の駅館内の空調設備やトイレを新調したほか、パン工房TATSUYAが館内に改装オープン。また、第2駐車場の増設など約60台分の駐車スペースを確保し、利用しやすい施設にリニューアルしました。

記念式典では、指定管理者であるつがる地球村株式会社の倉光弘昭代表取締役が「今年は道の駅が20周年を迎える節目の年。農産物の旬に向けて商品も増えていくので、テナント一丸となって盛り上げていきます」とあいさつした後、関係者らがテープカットしてオープンを祝いました。

また、オープン記念の売り出しや抽選会も行われ、大勢の買い物客でにぎわっていました。



※国道から第2駐車場へは乗り入れできません。

- ①農産物直売所「おらほのめへ」
- ②パン工房 TATSUYA
- ③物産館
- ④そば処案山子

ぜひお越しください！



テープカットする関係者ら